2023年及 投来計画(ンノハス)											
科目名	ビジュアルアップワーク	学科名	ファッション	学科		授業方法	実習				
担当教員	名古 玲央/MIKI	学年·学期	2年•通年	時間数	60 時間	必須·選択	必須				
授業概要・授業内容	8月の田町ファッションマーケット、2 けて、ウォーキング、ポージング、3 グ、ショーの表現、見せ方、表情の 言する事、イベントを作り上げる中で	/ョーの構成 作り方など	tを指導。服 、様々なバリ	のテイストに Jエーション:	こ合わせた「 がある事、)	ウォーキング 人前で表現す	、ポージン る事、発				
到達目標	入切さ、日方の息見や考えがエチへ表現でき伝えれるような人間に指導していさだいと思います。										
授業計画·内容											
第1週	自己紹介(MIKI)		第16週	トレンドヘア	アレンジ(N	MIKI)					
第2週	各々の自己紹介とウォーキングの 央)	基礎(玲	第17週	ファッション	ショー構成	プランを作る	(玲央)				
第3週	メイクのベース作り(MIKI)		第18週	卒業展のへ	アメイクを	考える(MIK	()				
第4週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI))	第19週	ファッション (玲央)	ショー構成	をみんなの育	前で発表 				
第5週	ウォーキング、ポージングの基礎(玲央)	第20週	卒業展に向]けてのヘア	アメイク(MIK	I)				
第6週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI))	第21週	卒業制作シ	ョーに向け	て練習(玲ቃ	()				
第7週	ウォーキング、ポージング応用1(I	令央)	第22週	卒業展に向]けてのへア	アメイク(MIK	I)				
第8週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)	第23週	卒業制作シ	/ョーに向け	て練習(玲ቃ	₹)				
第9週	ウォーキング、ポージング応用2(ヨ	令央)	第24週	卒業展に向]けてのヘア	アメイク(MIK	I)				
第10週	ショーに向けてのヘアメイク(MIKI)	第25週	卒業制作シ	/ョーに向け	てリハーサル	レ(玲央)				
第11週	ウォーキング復習(玲央)		第26週	卒業展に向]けてのヘア	アメイク(MIK	I)				
第12週	ファッションショーの構成について(玲央)	第27週	卒業制作シ	ョーに向け	てリハーサノ	レ(玲央)				
第13週	田町ファッションマーケット準備		第28週	卒業展準備	Ħ						
第14週	田町ファッションマーケット準備		第29週	卒業展準備	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
第15週	田町ファッションマーケットリハーサ	ル	第30週	卒業展準備	Ħ						
評価方法	授業出席率、授業態度、実技評価										
教科書 教材など											
実務経験	ファッションショーモデル、モデル ヘアメイク・ブライダルヘアメイク・^					のある教員に 受業科目	よる				

科目名	イベントディレクション	学科名	ファッション		· ·	授業方法	実習			
担当教員	岡本 典子	学年·学期	2年•通年	時間数	120 時間	必須•選択	必須			
授業概要	前期に田町ファッションマーケット、 とで、行動力とスケジュール管理能 仕事の役割分担を決め、グループ	と力を養う。			企画と構成	 	践で行 う こ			
到達目標	各自与えられた企画の仕事を果たすことで、イベントを自ら企画運営、進行することができる。 イベントをスムーズに執り行うことができる。									
	授業計画·内容									
第1週	ファッションゼミ説明・オリエンテー	ション	第16週	ファッション	企画準備①					
第2週	ファッションコレクション企画の構成	說明	第17週	ファッション	企画準備2	2)				
第3週	業界研究①		第18週	音響編集						
第4週	業界研究②		第19週	ステージ構	成決め					
第5週	アイテム研究①		第20週	ファッション	企画準備③	3)				
第6週	アイテム研究②		第21週	活動報告フ	プレゼン					
第7週	アイテム研究プレゼン		第22週	ファッション	企画準備@	D				
第8週	トレンド研究①		第23週	ファッション	企画準備⑤	5)				
第9週	トレンド研究②		第24週	ファッション	企画準備@					
第10週	ファッション企画準備①		第25週	活動報告フ	プレゼン					
第11週	ファッション企画準備②		第26週	ファッション	企画準備⑦	7)				
第12週	ファッション企画準備③		第27週	ファッション	企画準備@	3)				
第13週	ファッション企画準備④		第28週	ファッション	企画準備②					
第14週	ファッション企画準備⑤		第29週	ファッション	企画準備①					
第15週	企画発表		第30週	企画発表						
評価方法	出席率、製作・発表内容、授業態度から評価を行う。									
教科書 教材など										
実務経験						のある教員に 受業科目	よる			

	2023年度 授業計画(シラバス)									
科目名	ファッションプロデュース(企画)	学科名	ファッション	学科		授業方法	実習			
担当教員	越智 輝佳	学年·学期	2年•通年	時間数	90 時間	必須•選択	必須			
授業概要 ・ 授業内容	授業概要:ブランドプロデュース 課題解決型のチームミッション。 授業方法:製作課題をチーム毎に分かれて、企画・製作・販売までを計画して行っていく授業です。									
到達目標	標 技術力、協調性、プレゼン力といった社会人として必要になってくる技術や経験を身につけるための授 業。									
	授業計画・内容									
第1週	ブランドプロデュース1 ※オリジナル教材に基づ	づいて行います	第16週	ブランドプロデュ	∟ース16 ※オリ	ジナル教材に基づ	ういて行います し			
第2週	ブランドプロデュース2 ※オリジナル教材に基づ	づいて行います	第17週	ブランドプロデュ	-一ス17 ※オリ	ジナル教材に基つ	いて行います			
第3週	ブランドプロデュース3 ※オリジナル教材に基づ	づいて行います	第18週	ブランドプロデュ	∟ース18 ※オリ	ジナル教材に基っ	いて行います			
第4週	ブランドプロデュース4 ※オリジナル教材に基づ	づいて行います	第19週	ブランドプロデュ	∟ース19 ※オリ	ジナル教材に基っ	いて行います			
第5週	ブランドプロデュース5 ※オリジナル教材に基づ	ういて行います	第20週	ブランドプロデュ	∟ース20 ※オリ	ジナル教材に基っ	いて行います			
第6週	ブランドプロデュース6 ※オリジナル教材に基づ	ういて行います	第21週	ブランドプロデュ	∟ース21 ※オリ	ジナル教材に基っ	いて行います			
第7週	ブランドプロデュース7 ※オリジナル教材に基づ	づいて行います	第22週	ブランドプロデュ	ス22 ※オリ	ジナル教材に基つ	いて行います			
第8週	ブランドプロデュース8 ※オリジナル教材に基づ	づいて行います	第23週	ブランドプロデュ	ス23 ※オリ	ジナル教材に基つ	いて行います			
第9週	ブランドプロデュース9 ※オリジナル教材に基づ	づいて行います	第24週	ブランドプロデュ	-一ス24 ※オリ	ジナル教材に基つ	いて行います			
第10週	ブランドプロデュース10 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第25週	ブランドプロデュ	-一ス25 ※オリ	ジナル教材に基つ	いて行います			
第11週	ブランドプロデュース11 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第26週	ブランドプロデュ	ース26 ※オリ	ジナル教材に基つ	いて行います			
第12週	ブランドプロデュース12 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第27週	ブランドプロデュ	-一ス27 ※オリ	ジナル教材に基つ	いて行います			
第13週	ブランドプロデュース13 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第28週	ブランドプロデュ	- 一ス28 ※オリ	ジナル教材に基っ	いて行います			
第14週	ブランドプロデュース14 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第29週	ブランドプロデュ	- 一ス29 ※オリ	ジナル教材に基っ	いて行います			
第15週	ブランドプロデュース15 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第30週	ブランドプロデュ	ース30 ※オリ	ジナル教材に基つ	いて行います			
評価方法	出席率・製作物・授業最終日に行うプレゼンを試験として総合的に評価します。									
教科書 教材など	オリジナルの教材を製作し、それに	 こ基づいて授	 受業を行いま	——- きす。						
実務経験						のある教員に 受業科目	よる			

	2023年度 授耒計画(ンプハス)											
科目名	ファッションプロデュース(製作)	学科名	ファッション	学科		授業方法	実習					
担当教員	岡本 典子	学年•学期	2年•通年	時間数	60 時間	必須·選択	必須					
授業概要 ・ 授業内容	授業概要:ブランドプロデュース 課題解決型のチームミッション。 授業方法:製作課題をチーム毎に分かれて、企画・製作・販売までを計画して行っていく授業です。											
到達目標	表。 											
	授業計画•内容											
第1週	ブランドプロデュース1 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第16週	ブランドプロデュ	レース16 ※オリ	ジナル教材に基っ	づいて行います					
第2週	ブランドプロデュース2 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第17週	ブランドプロデュ	.ース17 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います					
第3週	ブランドプロデュース3 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第18週	ブランドプロデュ	.ース18 ※オリ	ジナル教材に基っ	づいて行います					
第4週	ブランドプロデュース4 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第19週	ブランドプロデュ	.一ス19 ※オリ	ジナル教材に基っ	づいて行います					
第5週	ブランドプロデュース5 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第20週	ブランドプロデュ	.ース20 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います					
第6週	ブランドプロデュース6 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第21週	ブランドプロデュ	.一ス21 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います					
第7週	ブランドプロデュース7 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第22週	ブランドプロデュ	.ース22 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います					
第8週	ブランドプロデュース8 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第23週	ブランドプロデュ	.ース23 ※オリ	ジナル教材に基っ	づいて行います					
第9週	ブランドプロデュース9 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第24週	ブランドプロデュ	.ース24 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います					
第10週	ブランドプロデュース10 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第25週	ブランドプロデュ	.ース25 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います					
第11週	ブランドプロデュース11 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第26週	ブランドプロデュ	.ース26 ※オリ	ジナル教材に基つ	ういて行います					
第12週	ブランドプロデュース12 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第27週	ブランドプロデュ	.ース27 ※オリ	ジナル教材に基っ	づいて行います					
第13週	ブランドプロデュース13 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第28週	ブランドプロデュ	.ース28 ※オリ	ジナル教材に基つ	ういて行います					
第14週	ブランドプロデュース14 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第29週	ブランドプロデュ	.ース29 ※オリ	ジナル教材に基づ	ういて行います					
第15週	ブランドプロデュース15 ※オリジナル教材に基	づいて行います	第30週	ブランドプロデュ	-ース30 ※オリ	ジナル教材に基づ	づいて行います					
評価方法	出席率・製作物・授業最終日に行うプレゼンを試験として総合的に評価します。											
教科書 教材など	オリジナルの教材を製作し、それに基づいて授業を行います。											
実務経験						のある教員に 受業科目	よる					

	2023年及 投表計画(ンプバス)										
科目名	イベント作品製作実習		ファッション		Γ	授業方法	実習				
担当教員	藤原里栄	学年·学期	2年•通年	時間数	90 時間	必須•選択	必須				
授業概要	前期に田町ファッションマーケット、 とで、行動力とスケジュール管理能		美展ファッショ	ョンショーの	企画と構成	デザインを実	践で行うこ				
授業内容	仕事の役割分担を決め、グループ	ワークで課	題解決を進	めていく。							
到達目標	1ヘントをスムースに戦り行うことができる。										
	授業計画・内容 										
第1週 ————	ファッションゼミ説明・オリエンテー 	ション	第16週	ファッション	·企画準備① —————)					
第2週	ファッションコレクション企画の構成	說明	第17週	ファッション	企画準備2	2)					
第3週	業界研究①		第18週	音響編集							
第4週	業界研究②		第19週	ステージ構	成決め						
第5週	アイテム研究①		第20週	ファッション	企画準備③	3)					
第6週	アイテム研究②		第21週	活動報告フ	プレゼン						
第7週	アイテム研究プレゼン		第22週	ファッション	企画準備包	D					
第8週	トレンド研究①		第23週	ファッション	企画準備の	5)					
第9週	トレンド研究②		第24週	ファッション	企画準備@	3)					
第10週	ファッション企画準備①		第25週	活動報告フ	プレゼン						
第11週	ファッション企画準備②		第26週	ファッション	企画準備⑦	D					
第12週	ファッション企画準備③		第27週	ファッション	企画準備(8	3)					
第13週	ファッション企画準備④		第28週	ファッション	企画準備(
第14週	ファッション企画準備⑤		第29週	ファッション	企画準備①	0					
第15週	企画発表		第30週	企画発表							
評価方法	と 出席率、製作・発表内容、授業態度から評価を行う。										
教科書 教材など											
実務経験						のある教員に 受業科目	よる				

科目名	作品表現(グラフィックデザイン)	学科名	ファッション			授業方法	実習			
	新里 郁生	学年•学期	1	 時間数	60 時間	必須•選択	 必須			
担ヨ教貝		子牛 子别	2年•迪牛	时间奴	00 时间	必須 医扒				
授業概要	デザインやレイアウトの知識の指導	尊。クライアン	ントに合わせ	たイメージ	の提案。					
地 * 中	 授業は基本的に、1.制作→2.提出	→3.生徒発表	表→4.講評 <i>σ</i>)流れで行し	います 。					
授業内容	※提出物のクオリティが低い場合	は再提出あ	り。							
	 春夏と秋冬にそれぞれ配布するフ									
到達目標	具体的には、台割を作成しページ 紙面にデザインを落とし込む。	ごとの内容へ	や入れる写真	€、全体の∕	ページの流々	れを考えた上	で、			
	授業計画·内容									
第1週	●コラージュ(自分の好きなもの) トン	作+オリエ	第16週	\downarrow						
第2週	コラージュ(自分の好きなもの)請		第17週	学科案内	内用仮想ノヘ	ベルティ講評				
第3週	●フライヤー(片面)制作		第18週	●DTP講習	『(DTP知識))				
第4週	フライヤー(片面)講評		第19週	DTP講習	冒(デザインの	の仕方)				
第5週	フライヤー(片面)修正再提出		第20週	DTP講習	『(入稿デー	タを作る)				
第6週	●春夏冊子:制作開始(田町FSMF	用)	第21週	DTP実践	桟(入稿デー	タを作る)				
第7週	↓		第22週	●秋冬冊∃	子:制作開始	台(ファッション)	ショー用)			
第8週	↓		第23週	\downarrow						
第9週	↓		第24週	Ţ						
第10週	中間発表		第25週	Ţ						
第11週	↓		第26週	中間発表	₹					
第12週	↓		第27週	Ţ						
第13週	●春夏冊子:8月頭完成(8/10納品	≀予定)	第28週	<u> </u>						
第14週	●学科案内用仮想ノベルティ制作		第29週	Ţ						
第15週	↓		第30週	●秋冬冊子	孒:1月末完月	成(2/14納品音	予定)			
評価方法	 出席率と課題内容で評価。									
教科書	 実際に僕が手がけた仕事や作品?	を教材にしま	す。							
教材など		- -	-							
実務経験	グラフィックデザイナー歴25年					のある教員に 受業科目	よる			
	l				J.	^~ITH				

	-				<u> </u>						
科目名	ファッションゼミ	学科名	ファッション	学科		授業方法	実習				
担当教員	中村 仁美	学年·学期	2年•通年	時間数	60 時間	必須·選択	必須				
授業概要 ・ 授業内容	各種ファッション検定合格に向けて 業界に入ってから必要となる専門					、講義授業を	行う。				
到達目標	パーソナルカラー検定2級合格 ファッション販売検定2級合格										
		授業計	画•内容								
第1週	パーソナルカラー検定2級対策 第16週 ファッション販売検定2級対策										
第2週			第17週								
第3週			第18週								
第4週			第19週								
第5週			第20週								
第6週			第21週								
第7週			第22週								
第8週			第23週								
第9週			第24週								
第10週			第25週								
第11週			第26週								
第12週			第27週								
第13週	↓		第28週		 						
第14週	テスト		第29週	テスト							
第15週	まとめ		第30週	まとめ							
評価方法	出席率、授業内テスト、授業態度により評価を行う										
教科書 教材など	・色彩活用パーソナルカラー検定 公式テキスト2級[改訂版]・ファッション販売2 ファッション販売能力検定2級公式テキスト・ファッション販売能力検定試験2級公式問題集										
実務経験						のある教員に。 受業科目	よる				

科目名	EC・プロモーション戦略	学科名	ファッション		<u> </u>	授業方法	 演習			
担当教員	高渕 修		2年•通年	時間数	60 時間	必須•選択	必須選択			
授業概要 - 授業内容	ECを中心としたWEBマーケティングを実際に運用することで、業務の理解と必要なスキルを学ぶ。									
到達目標	EC運営に必要なスキルの習得、SNSの運用で影響力を付ける									
	授業計画·内容									
第1週	ネットリテラシー		第16週	田町振り返	り会					
第2週	ECサイト企画会議(役割の分担)		第17週	SNS運用	イベント告知	- 1				
第3週	SNS運用 アカウント設計		第18週	WEB集客旅	玉策(コンテ)	ンツ制作)				
第4週	SNS運用 みんなでやってみようせ	<u> </u>	第19週	SNS運用	イベント告知	- O				
第5週	ファッションコーデコンテンツ		第20週	webマーケ [.] 確認)	ティング入り	門①(やってき	きたことを再			
第6週	EC商品UP 商品撮影(在庫分)		第21週	webマーケ	ティング入門	門(施策)				
第7週	EC商品UP 商品説明(在庫分)		第22週	ECデータ分	がかってナリ	リティスク				
第8週	EC商品UP UP作業終了まで(在原	章分)	第23週	ECサイト改	善会議					
第9週	EC商品UP 商品撮影(田町販売用	月)	第24週	卒業展へ向	けて					
第10週	EC商品UP UP作業終了まで(田田	丁販売用)	第25週	卒業展集客	タコンテンツ	作成①				
第11週	田町WEBプロモーション計画①		第26週	卒業展集客	アコンテンツ	作成②				
第12週	SNS運用 イベント告知		第27週	EC商品UP	1					
第13週	WEB集客施策(コンテンツ制作)		第28週	EC商品UP	2					
第14週	施策の検証と修正		第29週	SNS運用	イベント告知	. 0				
第15週	SNS運用 イベント告知(バズクリニ	エイト)	第30週	年間振り返	りの会と社	会人としての)心構え			
評価方法	出席実績5割、EC運営における役割実績3割、SNSの運用実績2割									
教科書 教材など										
実務経験	ECコンサルタント、小売業企業での	DEC事業部	マネージャー	_		のある教員に 受業科目	こよる /			

科目名		学科名	ファッション		<u> </u>	授業方法					
担当教員			2年•通年	時間数	60 時間	必須·選択	必須選択				
授業概要	販売員を目指す上で、基礎的な知	販売員を目指す上で、基礎的な知識と技術を養うための授業とする。販売員に必要な「お客様の立場に 立つ」目線を伸ばすために、ニーズの把握・分析や商品提案の内容を深堀していく。									
到達目標	業界に入る前に、店頭に立つうえ [・] 立場に立った目線」を身につける。		な技術を身に	こつける。ま	た、販売員	として必要な	「お客様の				
	授業計画・内容										
第1週	週 接客コミュニケーション授業説明 第16週 後期授業内容説明										
第2週	あいさつについて		第17週	プレゼンテ・	ーションにつ	ついて					
第3週	表情・立ち振る舞いについて		第18週	プレゼンテ・	一ション活動	th					
第4週	表情・立ち振る舞いについて		第19週	プレゼンテ	一ション活動	i)					
第5週	アプローチについて		第20週	プレゼンテ・	ーション発え	Ę					
第6週	アプローチの種類		第21週	プレゼンテ・	ーションフィ	ードバック					
第7週	アプローチ分析		第22週	提案準備と	:分析						
第8週	アプローチ分析 発表		第23週	提案準備と	:分析						
第9週	アプローチ分析 フィードバック		第24週	提案準備と	:分析						
第10週	ニーズ把握と分析		第25週	商品提案							
第11週	ニーズ把握と分析		第26週	商品提案							
第12週	ニーズ把握と分析		第27週	商品提案							
第13週	クロージングについて		第28週	商品提案	プレゼン発	表					
第14週	レジ対応について		第29週	商品提案	フィードバッ	ク					
第15週	前期まとめ		第30週	後期まとめ							
評価方法	出席率、プレゼン内容・提案内容、授業態度により評価を行う										
教科書 教材など	前職で使用していた新人接客マニュアル										
実務経験	アパレルショップ販売員経験12年、	,内、店長経	験6年			のある教員に 受業科目	こよる /				

科目名		学科名	ファッション		- •	授業方法	 実習
	多田 晋平		2年・前期	 	30 時間	必須•選択	
授業概要	ファッション業界のショップスタイ 売員としてのマナー、考え方、店 ら実際の企業の店舗に立ち、現場 習体験のフィードバックを行う。 授業方法としては、講義形式の根	リストを目指す頭での表情・場の空気、接	レー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	に出てから いなどを授ぎ 食する。そし	即戦力としまで演習も多いて社会に出	て動いていた をえ学んでい さてから活か	けるよう、販 き、そこか せるよう実
到達目標	販売実習の経験を通じて、社会にる。	こ出てから販	売員として即	戦力となる	考え方、技	術を実践的	こ身につけ
		授業計	画∙内容				
第1週	授業内容の説明と目標設定						
第2週	接客リサーチと報告会						
第3週	接客リサーチと報告会						
第4週	接客ロールプレイング						
第5週	接客ロールプレイング						
第6週	ビジュアルマーチャンダイジング						
第7週	ビジュアルマーチャンダイジング						
第8週	VMDリサーチと報告会						
第9週	VMDリサーチと報告会						
第10週	メリットピックアップ						
第11週	メリットピックアップ						
第12週	田町Fマーケット 販売準備						
第13週	田町Fマーケット 販売準備						
第14週	田町Fマーケット 販売準備						
第15週	田町Fマーケット 販売準備						
評価方法	出席率、取り組みの実践内容、抗	受業態度より	評価を行う。				
教科書 教材など	参考資料:「ファッション販売」「フ	アッションプレ	ス」「繊研新	聞」など			
実務経験	アパレルショップ販売員経験12年	F、内、店長紹 「大人」	 経験6年			のある教員に 受業科目	こよる

科目名	店舗企画			ファッション		• •	授業方法	実習
担当教員			7	2年・後期	 	30 時間	必須•選択	
授業概要	ファッショ 売員とし ら実際の 習体験の	T ロン業界のショップスタイリ てのマナー、考え方、店頭 の企業の店舗に立ち、現場 フィードバックを行う。 まとしては、講義形式の校	ストを目指す 頁での表情・ 弱の空気、接	トーで、社会に ナ上で、社会に 立ち振る舞い 客活動を経り	に出てから いなどを授ぎ 食する。そし	即戦力としまで演習も多いて社会に出	て動いていけ をえ学んでい 出てから活か	けるよう、則 き、そこか せるよう実
到達目標	販売実習る。	習の経験を通じて、社会に	出てから販	売員として即	戦力となる	考え方、技	術を実践的	に身につい
			授業計	画•内容				
第1週	授業内容	ドと活動スケジュールの 説	胡					
第2週	販売員の)接客マインドについて						
第3週	販売員の)接客マインドについて						
第4週	ショップマ	マネジメント演習						
第5週	ショップマ	7ネジメント演習 						
第6週	イベントV	/MDの作成と商品管理に	ついて					
第7週	イベント۷	/MDの作成と商品管理に	ついて					
第8週 ————	イベントV	/MDの作成と商品管理に	ついて					
第9週 ————		ショップ運営準備 						
		ショップ運営準備 						
71- 7-		ショップ運営準備 						
		ショップ運営準備 						
712 1 2 12		ショップ運営準備 						
		ショップ運営準備 						
第15週 ————	半 果 茂	ショップ運営準備 						
評価方法	出席率、	取り組みの実践内容、授	業態度より	評価を行う。				
教科書 教材など	参考資料	4:「ファッション販売」「ファ	アッションプレ	ス」「繊研新	聞」など			
実務経験	アパレル	ショップ販売員経験12年	、内、店長紹	験6年			のある教員に 受業科目	こよる

되므셔		7 27	ファッション		• /	拉来十十	₩ 33			
科目名	フォトテクニック	学科名	1			授業方法	実習			
担当教員	行田 雅	字年·字期	2年•通年	時間数	60 時間	必須·選択	必須選択			
授業概要 - 授業内容	授業概要:写真撮影とphotoshopの基本操作を使って実践。各自オリジナルの制作物の作成を目標とする。									
到達目標	カメラとphotoshopの機能を使いこれ	カメラとphotoshopの機能を使いこなしスタイリング写真の作品を作成								
	する。									
第1週	Photoshop 実践1 オリジナルの教いた授業		第16週	いた授業		Jジナルの教				
第2週	Photoshop 実践2 オリジナルの教 いた授業			いた授業		Jジナルの教 				
第3週	Photoshop 実践3 オリジナルの教 いた授業		弗18週	いた授業		Jジナルの教				
第4週	Photoshop 実践4 オリジナルの教 いた授業			いた授業		Jジナルの教 				
第5週	Photoshop 実践5 オリジナルの教 いた授業		第20週	いた授業		Jジナルの教				
第6週	Photoshop 実践6 オリジナルの教 いた授業	材に基づ	第21週	Photoshop いた授業	実践21 オ	リジナルの教	数材に基づ			
第7週	Photoshop 実践7 オリジナルの教 いた授業	材に基づ	第22週	Photoshop いた授業	実践22 オ	リジナルの刺	枚材に基づ			
第8週	Photoshop 実践8 オリジナルの教 いた授業	材に基づ	第23週	Photoshop いた授業	実践23 オ	リジナルの教	枚材に基づ			
第9週	Photoshop 実践9 オリジナルの教 いた授業	材に基づ	第24週	Photoshop いた授業	実践24 オ	リジナルの教	枚材に基づ			
第10週	Photoshop 実践10 オリジナルの教いた授業	材に基づ	第25週	Photoshop いた授業	実践25 オ	リジナルの教	枚材に基づ			
	Photoshop 実践11 オリジナルの教 いた授業	材に基づ		Photoshop いた授業	実践26 オ	リジナルの教	枚材に基づ			
第12週	Photoshop 実践12 オリジナルのすいた授業	枚材に基づ	第27週	Photoshop いた授業	実践27 オ	リジナルの教	枚材に基づ			
第13週	Photoshop 実践13 オリジナルの教 いた授業	材に基づ	第28週	Photoshop た授業	実28 オリ	ジナルの教材	才に基づい			
第14週	Photoshop 実践14 オリジナルの教 いた授業	材に基づ		Photoshop いた授業	実践29 オ	リジナルの教	枚材に基づ			
	Photoshop 実践15 オリジナルの教 いた授業	材に基づ		Photoshop いた授業	実践30 オ	リジナルの教	枚材に基づ			
評価方法	出席率と提出物と授業態度で評価	していきま	す。							
教科書 教材など	オリジナルの教材を作成し、それに基づいて授業を行います。									
実務経験	photoshop使用歴8年(肌補正、色	の編集、合	成、アルバム	ムの作成)		のある教員に 受業科目	こよる			

科目名	ファッションマーケティング 学科名 ファッション学科 授業方法 消											
担当教員		•	2年・通年	1	60 時間	必須•選択	演習 					
担ヨ牧貝	同风修	子牛"子别	2年•迪牛	时间数	00 时间	必須 医扒	必须迭扒					
授業概要												
• 授業内容	マーケティングの基本フレームワー	−クを実例を	通じで学習	、イベント出	店の売上う	予算への取組	き行う。					
及未约谷												
列辛日堙	 マーケティングを理解し、想定した売上を作る経験を作る。											
刘廷口惊	、											
	拉米红亚 中央											
	授業計画·内容 											
第1週 ————	マーケティングとは?(うまい棒でき		第16週	田町振り返	り会							
第2週	マーケティングとは?(うまい棒の [*] ング)	マーケティ	第17週	イオン岡山	マーケティ	ング戦略会請	美					
第3週	マーケティングとは?うまい棒発表	会	第18週	イオン岡山	出店準備(現地視察)						
第4週	マーケティング事例分析①(スター	・バックス)	第19週	イオン岡山	出店準備							
第5週	マーケティング事例分析結果 発表	表会	第20週	団 イオン岡山振り返り会								
第6週	イベント出店企画会議①		第21週	ブランド事例分析(イオン岡山リサーチ)								
第7週	イベント出店準備①	店準備① 第22週 ピックアップブランの分析										
第8週	イベント振り返り会		第23週	各グルーフ	発表会							
第9週	ブランド事例分析(イオン岡山リサ	ーチ)	第24週	卒業展マー	-ケティング	戦略会議						
第10週	ピックアップブランドの分析		第25週	PRODCUT	(商品のメル	リット、売り方	を検討)					
第11週	各グループ発表会		第26週	PRICE, PR	RPMOTION	の検討						
第12週	田町マーケティング戦略会議		第27週	集客施策0	の検討と実施							
第13週	田町ショップ準備		第28週	集客施策0	の検討と実施							
第14週	田町ショップ準備		第29週	卒業展販売	モロールプレ	ノイング						
第15週	田町ショップ準備		第30週	卒業展準備	# #							
評価方法	 出席実績5割、グループ発表に内	容3割. ショッ	プの売上簿	롣績2割								
F. 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			Ju J	- 101 - H I								
教科書												
教材など												
実務経験	ECコンサルタント、小売業企業での	DEC事業部	マネージャ-	_		のある教員に	こよる					
2 4 323 (mm/97)		. 213 141	• • •] :	受業科目	•					

科目名		学科名	<u> </u>	」四(ノ ノハヘ) ゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚							
担当教員			2年•通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択				
	販売員にとって必要なビジネスマナーの習得と、ファッション販売能力検定2級の合格に向けて講義授業を行う。 販売員を目指す上で、業界に入っていから必要となる専門的な情報、専門的な知識を学習させていき、 即戦力となる人材へ育てていく。										
到達目標	ファッション販売能力検定2級の合格										
	授業計画•内容										
第1週	授業内容の説明		第16週	前期授業内	内容振り返り	J					
第2週	販売員に必要なビジネスマナー		第17週	商品知識について(検定授業)							
第3週	販売員に必要なビジネスマナー		第18週	商品知識に	こついて(検	定授業)					
第4週	販売員に必要なビジネスマナー		第19週	商品知識について(検定授業)							
第5週	ファッション知識について(検定授	業)	第20週	検定対策							
第6週	マーケティング知識(検定授業)		第21週	検定対策							
第7週	マーケティング知識(検定授業)		第22週	検定対策							
第8週	店舗運営管理(検定授業)		第23週	検定対策							
第9週	店舗運営管理(検定授業)		第24週	検定振り返	りと解説						
第10週	ファッション販売技術(検定授業)		第25週	検定振り返	りと解説						
第11週	ファッション販売技術(検定授業)		第26週	ビジネスマ	ナー講義						
第12週	ファッション販売技術(検定授業)		第27週	ビジネスマ	ナー講義						
第13週	売り場づくりについて(検定授業)		第28週	ビジネスマ	ナー講義						
第14週	売り場づくりについて(検定授業)		第29週	ビジネスマ	ナー講義						
第15週	売り場づくりについて(検定授業)		第30週	授業振り返	りとまとめ						
評価方法	出席率、授業内テスト、授業態度により評価を行う(検定合格者には追加点)										
教科書 教材など	ファッション販売2 ファッション販売 ファッション販売能力検定試験2級			スト							
実務経験	アパレルショップ販売員経験12年、	内、店長経	験6年			のある教員に 受業科目	こよる /				

科目名 ファッションクリエイション 学科名 ファッション学科 授業方法担当教員 田邉 幸子 学中・学期 2年・通年 時間数 60 時間 必須・選択 ファッションイラストによる情報伝達向上のためのイラストカと表現力の上達。 授業は実技形式。毎時間10分間クロッキー(観察力を鍛え、全体を塊として捉える練習)で時間内に1体以上必ずうな繰り返し練習を入れながら実技を学ぶ。 基本的な描き方やデザインの出し方、着色の仕方など講義で説明しながら実践で上達を図る。同時にファッションイラストの重要性や設計としてのアパレル量産のデザインの理解度を高める。 他、芸術としてのデザイン(コンテストやファッションショー)も学ぶ。 卒展ファッションショーのイメージ出し・デザイン出し・イラスト作成・CG化のサポート。 到達目標	業界における							
授業概要 ・	描くといったよ 業界における める。 ション出し							
授業概要 ・	業界における							
到達目標 学内コンテストで入選をねらう。 各コンテスト作品の作成 → 入選をねらう 授業計画・内容 第1週 い10分間クロッキー	ション出し							
第1週 ・10分間クロッキー Men'sのプロポーション比較・ポージング練習 第16週 ・10分間クロッキー アイテム企画【商品構成】商品アイテムバリエー								
明 1 0 過 アイテム企画【商品構成】商品アイテムバリエー								
	ション決め							
第2週 ・10分間クロッキー Men'sの着装(Jk/Sh/Pt)・着色① 第17週 ・10分間クロッキー アイテム企画【商品構成】商品アイテムバリエー								
第3週 ·10分間クロッキー デザインを考えデザイン画を描く②(マニッシュ)デザイン出し 第18週 ·10分間クロッキー アイテム企画【商品構成】商品アイテムバリエー	ション表作成							
第4週 ・10分間クロッキー デザインを考えデザイン画を描く②仕上げ → 提出 第19週 ・10分間クロッキー デザインを考えデザイン画を描く③(ピックアップ	゚)デザイン出し							
第5週 ・10分間クロッキー 全国ファッションデザインコンテスト 第20週 デザインを考えデザイン画を描く③仕上げ → 打 ★黒の用紙に描いてみる	ἐ出							
第6週 ・10分間クロッキー 全国ファッションデザインコンテスト 仕上げ → 提出 第21週 ・10分間クロッキー デザインを考えデザイン画を描く④(ピックアップ	゚)デザイン出し							
・10分間クロッキー 第7週 課題:自分ブランドを立ち上げる【情報調査】 ・どのようなブランドにしたいか(ターゲット企画) ターゲット分析表作成 第22週 ☆ CG化する	ἐ出							
第8週 ・10分間クロッキー ターゲット分析表完成 第23週 ・10分間クロッキー デザインを考えデザイン画を描く⑤(ピックアッコ	゚)デザイン出し							
・10分間クロッキー 第9週 課題:自分ブランドを立ち上げる【ブランド構築・企画】	出							
第10週 ・10分間クロッキー ブランドイメージMAP完成 第25週 ◆FS用展示デザイン作成開始 自分のブランドイメージ+デザインの構成を考え	<u>:</u>							
第11週 10分間クロッキー まとめとチェック 第26週 ◆FS用展示デザイン作成 ◇デザイン出し								
第12週 ・10分間クロッキー メインのブランドイメージデザイン出し・デザイン画作成 第27週 ◆FS用展示デザイン作成 ◇イラスト作成								
第13週 (10分間クロッキー デザイン画作成 第28週 (10分間クロッキー 第28週 (10分間クロッキー デザイン画作成 (10分間クロッキー 第28週 (10分間クロッキー 10分間クロッキー 10分間の 10								
第14週 ・10分間クロッキー デザイン画完成 → 提案ボード作成 A2(田町展示用) 第29週 ◆FS用展示デザイン作成 ◇AIボードにまとめる								
第15週 ・10分間クロッキー デザインを考えデザイン画を描く B4(FS学内コンテスト) 第30週 ◆FS用展示デザイン作成 ◇最終まとめ								
評価方法 提出物・授業取り組み内容・理解度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安→提出物(各10点+展示用30点)・他、授業取り組み内容	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□							
カ科書 カオなど	ラフィック社)							
実務経験 アパレル企業での定番デザイン企画・別注デザイン企画 実務経験のある教員 授業科目	こよる							

科目名	アパレ	ル職務実践演習	学科名	ファッション	学科		授業方法	演	習		
担当教員	伊木(ゆみ	学年·学期	2年•通年	時間数	90 時間	必須·選択	必須:	選択		
	アパレ デザイ 成。	アパレル企業における企画デザイン生産実務の演習。 デザインマップ、ハンガーイラスト、仕様書、加工指示書、付属表を、イラストレーターやエクセルにて作 成。									
到達目標	就職後の実際の企画職務に必要な知識や技術の習得を目指す。特に、アパレル商品企画・設計に関する知識を、実践演習を通して身に付ける。										
	授業計画・内容										
第1週	加工指	図演習		第16週	加工指図濱	習					
第2週				第17週							
第3週				第18週							
第4週				第19週							
第5週				第20週							
第6週				第21週							
第7週				第22週							
第8週				第23週							
第9週				第24週							
第10週				第25週							
第11週				第26週							
第12週				第27週							
第13週				第28週							
第14週				第29週							
第15週	,	,		第30週	<u> </u>						
評価方法	法演習課題提出、出席状況、授業態度										
教科書 教材など	講師作	成資料等、イラストレーター	・、エクセル								
実務経験	アパレ	ル企業デザイナーとして14 ²	≖−−−				のある教員に 受業科目	よる	1		

科目名	アパレル	レ企画演習	学科名	ファッション	学科		授業方法	演	習		
担当教員	伊木 的	ゆみ	学年·学期	2年•通年	時間数	90 時間	必須·選択	必須	選択		
•	産学連携企画にて学生に求められる柔軟な発想力からのアイディア企画を商品開発に結び付ける。 企画立案、プレゼンを校内や企業に繰り返し行う。 地域産業と関わり、学生の仕事への達成感とその経験から社会人力を養う事を目指す。										
到達目標	就職後の実際の企画職務に必要な知識や技術の習得を目指す。 他者に対して説得力のある企画提案ができる人材になる。										
			授業計	画•内容							
第1週	産学連	携企画について		第16週	産学連携企	全画 ③					
第2週	産学連	携企画①		第17週							
第3週				第18週							
第4週				第19週							
第5週				第20週							
第6週				第21週							
第7週				第22週	•						
第8週	•	•		第23週	産学連携企	と画 ④					
第9週	産学連	携企画②		第24週							
第10週				第25週							
第11週				第26週							
第12週				第27週							
第13週				第28週							
第14週				第29週							
第15週	•	7		第30週	+						
評価方法	とレポート・作品提出、企画書プレゼンの出来、出席状況、授業態度										
教科書 教材など	講師作	成資料等、イラストレーター	・、パワーポー	イント							
実務経験	アパレル	レ企業デザイナーとして14年	∓の経験				のある教員に 受業科目	よる	✓		

科目名	パターンメーキング Ⅱ	学科名	ファッション		•	授業方法					
	藤原里栄	学年·学期			ᅂ		 必須選択				
担ヨ教貝		字年•字期	2年•进年	時間数	60 時間	必須·選択	必須迭折				
授業概要	1年生で学んだことを基礎とし、応用編として、ワンピース、ジャケットやコートを学習します。										
•	各アイテムのシルエットや立体的な				できるパ						
授業内容	ターン作成の習得に努める。 										
到達目標	デザインからパターンをおこし、ダーツ位置、適切なダーツ分量を理解する。										
第1週	ストレートパンツ作図①(前パンツ)	ЖCAD	第16週	パターンメ- ②	ーキング3約	及試験用シャ	ツパターン				
第2週	ストレートパンツ作図②(後パンツ)		第17週	シャツパターントレース							
第3週	ストレートパンツ作図③(ベルト・袋	·布)	第18週	シャツパタ-	ーンシーチン	ングトレース・	裁断				
第4週	パンツパタ―ン化、縫い代付け		第19週	シャツピンワーク							
第5週	ラベル、記号、仕上げ、マーキング		第20週	パターンメーキング試験筆記対策①							
第6週	パターンメーキング3級試験用シャツパターン ①		第21週	パターンメーキング試験筆記対策②							
第7週	シャツパターントレース		第22週	パターンメ-	ーキング試験	験筆記対策	3				
第8週	シャツパターンシーチングトレース		第23週	パターンメーキング試験筆記対策④							
第9週	シャツパターン裁断		第24週	ピークドラペル①(原型展開/見頃作図)							
第10週	シャツピンワーク		第25週	ピークドラペル②(見頃展開/2枚袖作図)							
第11週	ジャケットの名称・デザイン・素材に	こついて	第26週	パターン、トレース、パーツ化							
第12週	テーラージャケット①(原型展開/身	身頃作図)	第27週	パターンチ	エック、ラベ	ル、合印					
第13週	テーラージャケット②(身頃展開/2	枚袖作図)	第28週	自由課題①							
第14週	ジャケットパターントレース、パーツ	化	第29週	自由課題②							
第15週	まとめテスト(シャツパターン作図)		第30週	まとめテス	ト(ジャケット	ハ ターン)					
評価方法	: 課題提出(50%)/小テスト(30%)/授業態度・出席(20%)										
教科書 教材など	誌上・パターン塾「ジャケット&コー	——- 〜編」/文化フ	― <i>―</i> ーファッションス	――― 「系「スカー							
実務経験	カジュアル製品生産兼パターンナー	一歴10年以.	<u></u>			のある教員に 受業科目	よる				

	2023年月		可回し	/ ////	•)						
科目名	縫製技術	学科名	ファッション	学科 —————	1	授業方法	実	習			
担当教員	岡本 典子	学年·学期	2年•通年	時間数	120 時間	必須·選択	必須	選択			
•	裏地付きアイテムの構造を理解し、工業用ミシンを使用し、実習形式で			_				う。			
到達目標	パーツ名、作業名を理解し、指示通り縫製工程及び縫製手順通りに作業を行うことが出来る。 企画・デザインを壊すことなく、コンセプト通りに作品を仕上げ、コレクションショーで発表を行う。										
		授業計	画∙内容								
第1週	ワンピース 裁断		第16週	フィッティング	ブ/補正)	作作品製作	(仮縫)				
第2週	ワンピース 縫製		第17週	フィッティング	ブ/補正)	」作作品製作					
第3週	ワンピース 縫製		第18週	フィッティング	ブ/補正)	」作作品製作	(仮縫)				
第4週	ワンピース 縫製		第19週	フィッティング	ブ/補正)	作作品製作	(仮縫)				
第5週	ワンピース 縫製		第20週	い)		」作作品製作					
第6週	ワンピース 縫製		第21週	い)]作作品製作	(裁断/				
第7週	ワンピース 仕上げ		第22週	い)]作作品製作	(裁断/				
第8週	テーラードジャケット 裁断/芯張		第23週	い)]作作品製作	(裁断/				
第9週	テーラードジャケット 身頃の縫製/くせ	取り	第24週	い)]作作品製作	(裁断/	/本縫			
第10週	テーラードジャケット ポケット縫製		第25週	ファッション: い)	コレクション創]作作品製作	(裁断/				
第11週	テーラードジャケット 袖の縫製		第26週	い)]作作品製作	(裁断/				
第12週	テーラードジャケット 衿の縫製		第27週	い)]作作品製作	(裁断/	/本縫			
第13週	テーラードジャケット 裏地の縫製		第28週	ファッションコ 飾/仕上げ)	コレクション創]作作品製作	(本縫し				
第14週	テーラードジャケット 組み立て		第29週	ファッションコ 飾/仕上げ)	コレクション創]作作品製作	(本縫し	ハ/装			
第15週	テーラードジャケット 仕上げ		第30週	ファッションコ 飾/仕上げ)	コレクション創	 作作品製作	(本縫し	ハ/装			
評価方法	作品提出、出席、作業姿勢、授業的	態度を総合	的に評価								
教科書	縫製機器、洋裁道具一式、オリジラ	ナルの工業	用パターン、	縫製工程表	長を使用						
教材など	 部分縫いではシーチングを使用、2 	本縫いには	デザインに台	合わせた素材	材を使用						
実務経験	縫製指導実務経験5年以上					のある教員に 受業科目	こよる	✓			

科目名	造形デザイン	学科名	ファッション		· •	授業方法	 演習			
	伊木 ゆみ		2年•通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須選択			
授業概要 ・ 授業内容										
到達目標	各種アイテムの縫製仕様・始末を理解した、手描きのハンガーイラストが描けるようになる。 実物に対して、丈バランス、ステッチ、左右対称性、細部ディテールを正確に描け、現場で通用する指示 書が書ける。									
第1週	ハンガーイラスト演習		第16週	ハンガーイ	ラスト演習					
第2週	素材選定、仕様研究、点検		第17週	素材選定、仕様研究、点検						
第3週	ハンガーイラスト演習		第18週	ハンガーイラスト演習						
第4週	素材選定、仕様研究、点検		第19週	素材選定、	仕様研究、	点検				
第5週	ハンガーイラスト演習		第20週	ハンガーイラスト演習						
第6週	素材選定、仕様研究、点検		第21週	素材選定、	仕様研究、	点検				
第7週	ハンガーイラスト演習		第22週	ハンガーイ	ラスト演習					
第8週	素材選定、仕様研究、点検		第23週	素材選定、仕様研究、点検						
第9週	ハンガーイラスト演習		第24週	ハンガーイ	ラスト演習					
第10週	素材選定、仕様研究、点検		第25週	素材選定、	仕様研究、	点検				
第11週	ハンガーイラスト演習		第26週	ハンガーイラスト演習						
第12週	素材選定、仕様研究、点検		第27週	素材選定、仕様研究、点検						
第13週	ハンガーイラスト演習		第28週	ハンガーイ	ラスト演習					
第14週	素材選定、仕様研究、点検		第29週	素材選定、仕様研究、点検						
第15週	ハンガーイラスト演習テスト		第30週	ハンガーイ	ラスト演習っ	テスト				
評価方法	演習課題提出、出席状況、授業態	度								
教科書 教材など	1/4定規、ハンガーイラスト用紙									
実務経験	アパレル企業デザイナーとして14年	年の経験				のある教員に 受業科目	こよる			

科目名		学科名	ファッション			授業方法	実習		
担当教員	藤原里栄		2年•通年	時間数	120 時間	必須・選択	必須選択		
授業概要授業内容	アパレル生産に関わるサンプル作成から量産までの作業工程を理解し、仕様書とパターンの連携や縫製工程につながる量産パターンを作成する。 オリジナルデニムのパターンを作成し、フィッティング、補正、サンプル依頼のできるパターンを作成して 縫製工場へ依頼する。								
到達目標	量産パターンへの作成工程を理解し、寸法修正・デニムパターンの縮率入れのCADの操作を理解する。 着用者にあったシルエット・サイズ出しをし、オリジナルデニムの完成度を上げる。トップス、ボトムスの仕 様書の作成を使用を理解しながら、作成できるようになる。そして製品の素材やデザインに応じた仕様を 考え、作品制作ができるように理解を深める。								
		授業計	画・内容						
第1週	ジーンズができるまで(紡績から出 / デニムのトレンドリサーチ	荷まで)	第16週	トップスの信	士様書作成	のポイント			
第2週	ジーンズの採寸・各部名称・性質		第17週	トップス仕村	羡書作成①	(展開図)			
第3週	ジーンズの縫製工程分析・小テス	,	第18週	トップス仕村	^{兼書作成②}	(部分図)			
第4週	オリジナルデニムサイズの選定(シ	レルエット)	第19週	トップス採っ	寸•各部名称	・小テスト			
第5週	デニムマスターパターン作成(グレ	ーディング)	第20週	トップスの信	士様書作成	のポイント			
第6週	デニムの縮率パターン①(マスターパターン・縮率入れ)		第21週	仕様書に伴	¥ったパター	ン作成			
第7週	デニムの縮率パターン②(工業パターン化・サイズとの照合)		第22週	量産パター	ン化(縫い	代付け)			
第8週	地の目の必要性・裁断方法・縫代	形状	第23週	量産パター	ン化(ラベ)	レ・ノッチ)			
第9週	マーキングによる素材ごとの用尺		第24週	DXFデータ	とは?DXF ⁻	データ化			
第10週	出カパターンによる裁断/芯貼り		第25週	加工実習(加工場にて	課外実習)			
第11週	縫製工場ヘサンプル依頼		第26週	実習報告書	書作成・加工	後検品			
第12週	縫製不良点の理解		第27週	仕上げ付属	属作成				
第13週	品質の向上と検品のポイント		第28週	展示ボード	作成口				
第14週	小テスト・加工イメージ作成		第29週	プレゼン/請	事 評				
第15週	仕上げ付属企画・まとめ		第30週	レポート提出	出				
評価方法	去 課題提出(50%)/小テスト(30%)/授業態度・出席(20%)								
教科書 教材など	随時、資料の配布を行う。テキスト	・は使用しな	ر، د						
実務経験	カジュアル製品生産兼パターンナー	一歴10年以.	Ŀ			のある教員に 受業科目	よる		